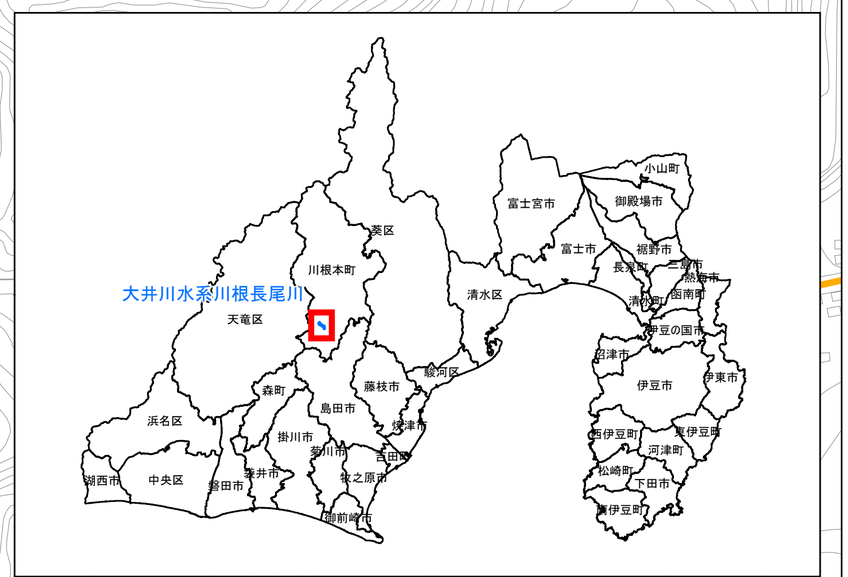
大井川水系川根長尾川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



川根長尾川

川根本町

10K

流下型区間　拡散型区間

●川根本町役場

国道362号

大井川鐵道

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 1.0～3.0m
- 0.5～1.0m
- 0.3～0.5m
- 0.3未満
- 市区町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の公表の対象となる河川

0　0.25　0.5　1 km

1）説明文

① この図は、大井川水系川根長尾川について、想定し得る最大規模の降雨により越水、溢水または破堤した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に 想定される水深を表示した図面です。

② この洪水浸水想定区域図は、作成時点の河道形状等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により 川根長尾川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2）基本事項等

①	作成主体	静岡県
②	対象となる河川	大井川水系川根長尾川（実施区間） 左岸：静岡県榛原郡川根本町上長尾字ヨコガレ 729 番の 19 地先の砂防堰堤から大井川への合流点 右岸：静岡県榛原郡川根本町上長尾字ヨコガレ 729 番の 19 地先の砂防堰堤から大井川への合流点
③	前提となる降雨	大井川流域の 48 時間の総雨量 787㎜
④	関係市町	川根本町

3）その他計算条件等

① この図は川根長尾川の県が管理する区間で「小規模河川の 洪水浸水想定区域図作成の手引き」（令和 5 年7 月）等に基づき、越水、溢水又は破堤した場合の氾濫が推定される範囲、氾濫した場合に推定される浸水深を表示した図面です。

② 河川周辺の地形を考慮し、氾濫水が河川に沿って流下する区間においては、河道とその周辺を一体として 100m ごとに浸水位を計算し、5m メッシュの平均地盤高との差をとることで 浸水深を算出しており、氾濫水が地形に応じて拡散する区間においては対象区間をおよそ 5m 間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを 1 単位として水深を計算する氾濫計算を行っているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

③ 河道の形状は、航空レーザ―測量データを使用しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

④ 浸水が想定される区域は、氾濫計算結果 から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

⑤ 河川部分のメッシュ浸水深を計算しない手法であるため、河川沿いの浸水深が無着色の箇所がありますが、 実際に浸水が発生した場合には、周辺メッシュと同等の浸水深になると想定されます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 685」

※A1版出力時は1:5000、A3版出力時は1:10000